



3.11後の東日本 からの現場報告、緊急出版!

関 満博 『東日本大震災と地域産業復興 I』

2011年12月10日刊行
A5判ハードカバー 296頁 ISBN978-4-7948-0887-5

定価 2940円 → 「関先生ご紹介による特価」 **2300円!** (税・送料込)



関 満博 (せき・みつひろ)

1948年生まれ
明星大学経済学部教授
一橋大学名誉教授 博士(経済学)
岩手県東日本大震災津波からの復興に係る専門委員
宮城県気仙沼市震災復興会議委員
福島県浪江町復興有識者会議委員
岩手県北上市
「工業振興アドバイザー」
岩手県宮古市
「産業創造アドバイザー」
ひたち立志塾塾頭
主著『現場主義の人材育成法』(ちくま新書)、『ニッポンのモノづくり学』(日経BP社)、『地域産業の「現場」に行く』第1～5集(新評論)他

振り返ると、この半年、被災地で数百人の方々と言葉を交わしてきた。いずれの方の言葉も重く、深い悲しみの中にさらに復旧・復興への「希望」と「思い」が込められていた。成熟社会、高齢社会、人口減少社会への入口に立っている私たちは、深い被災の中から立ち上がろうとしている人びとから学ぶところは多い。私たちはその人びとに寄り添いながら、共に新たなあり方を模索していかなくてはならない。被災に心を痛めている人びとは、被災の現場を訪れ、立ち上がろうとしている人びとと交流し、語りあっていくことが何よりであろう。そこから私たちはむしろ新たな「勇気」をもらうことになる。……………「読者のみなさまへ——『希望』と『勇気』を」より

【目次】

- 1 岩手県釜石市で被災する：中小企業が地域再生の鍵を握る
 - 2 岩手県沿岸地域の産業復興の課題：持続可能な私たちの「未来」に向けて
 - 3 被災中小企業の諸類型と復興の課題：地震、津波、火災、放射能の複合災害
 - 4 被災地域の中小企業の復興策：岩手県宮古市と福島県浪江町にみる
 - 5 岩手県宮古市：復興に向かう三陸水産業コンプレックス
 - 6 宮城県気仙沼市：東北を代表する水産業都市の復興
 - 7 岩手県釜石市～大船渡市：漁村・漁協と水産加工業の復興
 - 8 宮城県気仙沼市唐桑地区：小規模漁村の被災と復興の課題
 - 9 茨城県日立市、ひたちなか市：復興に向かう中小企業
 - 10 宮城県気仙沼市：造船業の被災と復興の課題
 - 11 宮城県気仙沼市：地震、津波と進出企業
 - 12 中小企業の支援ネットワーク：近くの異業種、遠くの同業種の交流と連携
 - 13 モノづくり中小企業への支援と復興：岩手県の内陸と沿岸の連携
- 補論 被災地の産業復興をめぐるトピックス



(茨城県日立市「久慈町漁協」、宮城県気仙沼市・旧本吉町「道の駅大谷海岸」、福島県浪江町「なみえ焼きそばの杉乃家」、被災地の方々を招いての東京での中小企業復興支援シンポジウム記録)

(上) 気仙沼の吉田造船鉄工所で建造中の鎌田水産の新船 (下) 浪江のそば屋「杉乃家」は二本松で再開、名物「なみえ焼きそば」が人気を集めている。壁の横断幕には「がんばろう! 浪江 ありがとう二本松」の言葉が。

◎関連既刊書

関 満博・大塚幸雄 編

『阪神復興と地域産業 神戸市長田ケミカルシューズ産業の行方』

深く被災した長田地区を丹念に歩き、風化しつつある震災の教訓を再確認、そこから学びとった産業復興の足取りと課題を〈地域産業復興〉の備忘とする。(A5上製 288頁 ISBN4-7948-0509-8 定価 4725円 → 税・送料込 特価 3700円)

【ご注文方法】

- ◎下記注文票に必要事項をご記入のうえ新評論宛にFAXでお送りいただくか、もしくは必要事項をメールでお送り下さい。ご指定住所に直接お送りいたします（発送は12月10日前後を予定しております）。
- ◎お支払いは書籍到着後、同封の郵便振替用紙（手数料小社負担）もしくは銀行振込（三菱東京UFJあるいは東京都民：振込手数料はお客様ご負担となります）にてお願い申し上げます。

【お問い合わせ・お申し込み先】

(株)新評論 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-16-28/TEL:03-3202-7391 (担当:吉住)

**◎このチラシで一般書店でのご注文はできません。
必ず小社宛直接お申し込み下さい（一般書店では定価となります）。**

ご注文票

[ご注文受付期限=2012年2月28日]

FAX:03-3202-5832 / E-mail:chiikibrand@shinhyoron.co.jp

新刊 東日本大震災と地域産業復興 I (税・送料込特価 2300円)	冊
関連既刊書 阪神大震災と地域産業復興 (税・送料込特価 3700円)	冊

団体名	ご注文者様ご所属・お名前
ご住所 〒 —	
お電話番号 () —	メールアドレス

*お送り頂いた個人・企業情報につきましては、小社営業部で適切に管理致します。

◎請求書についてのごお願い

特にご指定の無い場合は、小社書式の請求明細書（捺印無し）のみご送付致します。代表者印を捺した請求書（および見積書・納品書）が御入用の場合や、請求書の宛名や日付についてご要望がおありの場合には、その旨を下記にご明記下さい。

- 代表者印捺印の請求書のみを希望 () ★ () に○をお付け下さい
- 代表者印捺印の請求書・見積書・納品書を希望 () ★ () に○をお付け下さい
- 請求書の宛名「 」 ★「 」にご記入下さい
- 請求書の日付 (年 月 日 / もしくは 空欄希望) ★日付を入れるか「空欄希望」に○をお付け下さい